

地域で

元気に暮らす

まちづくり



アイトラック

いつまでも自分らしく 生活できる地域づくりへ



「高齢者が住み慣れた地域で安心して元気に暮らせる地域づくり」を

実現できたらどんなに素晴らしいまちになるでしょう。

そのためには、市町村・地域包括支援センター・事業所・住民など地域に暮らす全ての人が仲間となり、課題を共有して一緒に取り組んでいくことが“地域づくり”のキーとなります。

少子高齢化・人口減少による人手不足や社会保障費の増大など社会課題が山積みの今こそ

地域支援事業の取り組みを進め、地域づくりを行う機会だと考えています。

地域支援事業の目標は、住民相互の力を引き出しお互いに助け合うこと、自分の身体を自分で管理できるセルフマネジメントに向けた取り組みです。

高齢者が安心して元気に暮らせること、希望を持って暮らせること。

仲間と一緒に創る“地域づくり”は、そこに住む人みんなが暮らしやすい地域です。

私たちイトラックは市町村・地域包括支援センター・各専門職などのサポートを行い、

地域の未来を明るく照らしていける支援を続けています。



地域支援事業の成功の流れ

※短期集中予防サービスは「サービスC」と表記

サービスC

最初はきつかったけれど三ヶ月、教室に通ったら体が楽になって料理する自信もついてきたわ!

サービスCを利用して、また、料理が楽しくできると良いですね!

この利用者さんは、今なら、前のように元気になるそう!

最近、台所に立っているのがきつくて...

お母さん、市役所へ相談に行ってみよう

市町村

最近、動くのが億劫なの。歳だから仕方ないかしら?

入口

台所に立つのが楽になって、大好きな料理もできて、毎日幸せ〜!

いただきます〜♪

地域で元気に暮らす

総合事業

地域支援事業がスムーズに流れると地域みんなが元気になるんだよ!

地域包括支援センター

運動のほかに、栄養面や口腔も見直していきませうね。生活が活発になるように支援していきますね。

出口

地域ケア会議

自信がついてきたようです。サービスCも卒業になり、次の目標は、買い物ですね!

歩行の速度も、かなり早くなってきましたね。

社会参加

通いの場で運動

好きな畑仕事を行う

イチ・ニツ!
イチ・ニツ!

私たちは、地域支援事業のアドバイザー



地域ケア会議



地域ケア会議は個別課題から地域課題を発見する場。私たちは、地域ケア会議にアドバイザーとして入ることで、課題解決に向けそれぞれの地域にあった資源開発、政策形成まで導くお手伝いをします。皆さんの町の目指すべき姿をカタチにする伴走者として支援します！

- 個別課題解決
- ネットワーク構築
- 地域課題発見
- 地域づくり資源開発
- 政策形成

目指すべき地域の姿

イトラックの支援

入口

住民を適切なサービスに繋げる



市町村



地域包括支援センター

- ・総合相談窓口強化
- ・適切な介護予防ケアマネジメント
- ・広報活動
- ・住民向け啓発
- ・医療と介護の連携強化

支援

住民を正しく導く知識を支援

- ・規範的統合研修(庁舎内各課の連携)
- ・窓口研修(担当者向け)
- ・フロチャート作成支援
- ・住民向け公開講演



研修・グループワーク

総合事業

住民(利用者)の目標達成



地域包括支援センター



サービスC

- ・元気になるケアプラン
- ・効果の見えるサービスC
- ・リスク管理
- ・多職種の連携
- ・セルフマネジメントを目指す

支援

総合事業に必要な知識を支援

- ・予防プラン研修(包括ケアマネ向け)
- ・介護予防研修(事業所向け)
- ・サービスC実践事業所支援(WEB対応)
 - 講義(12コマ)
 - 実習(9コマ)
 - 実地フォローアップ(6ヶ月)



WEB実習

出口

住民と地域の活性化



通いの場など



社会参加

- ・受け皿づくり
(通いの場、雇用の場の創出)
- ・地域の活性化
(モニタリング、フォローアップ)

支援

地域の活動を支援

- ・生活支援コーディネーターの活躍の場を提案
- ・通いの場などの支援
(講話と運動指導など)
- ・老人クラブでの健康教室の立ち上げ支援



通いの場の講話

「部分的に特化した技術を学びたい！」などのご要望に合わせたオーダー研修も可能です

A市の支援例



私たちが支援に入ったA市をご紹介します！

1 取り組み前の課題 サービスCの利用者が増えない／介護給付金の増大

- 住民は介護予防やサービスCのことを知らないため、多くは相談窓口で介護給付サービスを希望していた
- 相談窓口の担当者が総合事業の内容を把握していないため、すべて介護給付サービスへ繋げていた
- 介護給付費が増大し、介護保険料が改定ごとに上がっている

ヘルパーさんに手伝ってもらいたいわ…



2 取り組んだこと 総合相談窓口担当者と住民向けの研修

《ロードマップ作り》

- A市の目指すべき姿を担当者全員で話し合い、可視化した

《総合相談窓口の強化》

- 自立支援・介護予防の取り組みを理解してもらうための窓口強化研修を行った（研修内容：介護保険の基本理念と介護予防ケアマネジメント）
- 住民を適切なサービスへ導くためのフローチャートの作成の助言

《住民向けの研修&広報活動》

- 住民向けの公開講演を行い、介護予防の知識やセルフマネジメントの重要性を説明
- サービスCの内容を住民へ説明するためのパンフレット作成の助言

軽度ならサービスCで、改善されるのね。対象者がわかってきたわ



3 成果 サービスCの利用者が増加した／給付費の削減につながった

- 総合事業に対する共通認識が高まり、住民の方へサービスCを案内できるようになった
- 給付費の削減に繋がった
- 住民からサービスCの問い合わせが増えた
- あらたな課題も見えてきた → サービスCの強化／卒業後の受け皿作り

あらたな課題が見えたのは、大きな成果！



支援後のA市の感想

市の担当者と包括が「窓口研修」に参加したことで、地域課題を共通認識し、その後の取り組みがスムーズに進められました。「ケア会議」では、サービスCの強化が必要、というあらたな目標も見えてきました。次の取り組みとして、サービスC実施事業所の実習を行い、利用者へセルフマネジメントの必要性を伝えていくことをあげました。





アイトラックの実績

《自治体への支援実績》

都道府県

山形県、新潟県、大阪府、高知県、大分県

市町村

大分県全市町村、倶知安町、花巻市、仙台市、白石市、名取市、大崎市、丸森町、山形市、鶴岡市、新庄市、寒河江市、長井市、天童市、高島町、福島市、須賀川市、田村市、長岡市、三条市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附町、村上市、五泉市、阿賀野市、佐渡市、胎内市、聖籠町、弥彦村、津南町、射水市、小松市、津幡町、長野市、枚方市、茨木市、泉佐野市、河内長野市、羽曳野市、門真市、藤井寺市、泉南市、四条畷市、大阪狭山市、能勢町、熊取町、太子町、明石市、播磨町、稲美町、加古川市、高砂市、桜井市、広陵町、河合町、海南市、橋本市、紀の川市、岩出市、上富田町、米子市、安来市、津山市、総社市、備前市、観音寺市、琴平町、室戸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛鶴市、土佐清水市、四万十市、いの町、仁淀川町、大月町、黒潮町、筑後市、宗像市、福津市、嘉麻市、鳥栖市、長崎市、西海市、熊本市、益城町、阿蘇市、高森町、国富町、綾町、垂水市、宮古島市など…

《委託事業》

- 厚生労働省 令和6年度 老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費補助金）
地域包括支援センターにおける介護予防サービス計画等の作成へのリハビリテーション専門職の効果的な関与やAI・ICT等を活用した効率化に関する調査研究事業

株式会社 アイトラック

〒870-0126 大分市大字横尾 1939-4

TEL 097-547-7882 FAX 097-547-7561

株式会社 アイトラック 検索

